

● 移住交流支援センターだより ●

NPO
グリーンバレーの
伊藤・吉田が
お届けします。



お問合せ
☎676-1177
IP: 2028

今月のインタビュー

2017年に職業訓練「神山塾」に参加し、今は道の駅「温泉の里神山」で働く木村さんを紹介します。



木村 仁美 兵庫県出身
神領本上角在住

〈移住のきっかけ〉

いつか地方で暮らしてみたいと思っていたところ、インターネットで神山塾9期生の募集を知りました。友人から神山のことは聞いたことがあったし、神山塾なら家と仕事を自分で探さなくても田舎暮らしが体験できると知って、参加してみることにしました。もともと引っ越しまでは考えてなかったのですが、5か月間の神山塾が終

わったら地元に戻ったのですが、もう少し神山にいたかったことに気づき、1か月後にはまた戻ってきました。「桜がきれいらしいから春までいようかな」という軽い気持ちだったのが、「阿波踊りがあるお盆まで残ってみよう」と、ちよつとずつ滞在を延長していき

ました。だんだん友人も増えてきて、神山での暮らしが楽しくなって、今では期限を決めずに住んでいます。

〈お仕事について〉

道の駅ではレジや食堂での接客を担当しています。スタッフで県外出身者は私だけですが、みなさん分け隔てなく接してくれますし、お客さんに神山のおすすめを案内したり、野菜の調理方法について話したり、自分はいろんな人と交流するのが好きなのだ、あらためて気づきました。観光スポットや新しいお店への行き方をよく尋ねられるので、テレビや新聞、SNSで神山の最新情報はチェックするようにしています。

また道の駅以外では、スタヂヤ梅の収穫、キャンプ場などで、季節ごとにアルバイトのお手伝いも

しています。

〈神山での暮らし〉

車を運転しないので、普段の買い物は町内のお店を自転車で行っています。シェアハウスの友人と一緒に買い物に行くこともあれば、インターネットで買い物することもあります。1人でバスに乗って市内まで用事に行くのは、月1回くらいでしょうか。今年はバスと車で県内を旅行したりもしました。県外のお客さんからは神山以外の観光地について聞かれたりもするので、実際に行ってみて良かった場所をおすすめしたいですね。



自転車で買い物帰りの木村さん

〈今後の抱負〉

友人や職場の同僚、お客さんなど、自分に関わってくれる人にとって、居心地のいい人でありたいと思っています。特に道の駅で働いている時はまちの顔にもなるので、神山はええ町やなって、お客さんに感じてもらえるとうれしいです。

空き家情報を募集しています

賃貸・売買を希望される町内の空き家・土地の情報を募集しています。町外からの引っ越しや、町内での住み替えで空き家を探している方の問い合わせが増えています、古いお家・山中の立地でも、そこに魅力を感じて家を探している方もいます。

新たな住み手が決まったお家の、不要な荷物の片付けもセンターがお手伝いしています。管理にお困りの空き家がありましたら、移住交流支援センターまで一度お気軽にご相談ください。

新規移住相談件数

8月：17件

9月：21件



- 空き家から出るモノを再利用 - 「モノストック」オープンデー

11月はお休みします
12/4(土) 9時~12時
神領青井夫・旧国道沿い

